

井草会

会報

**1995
No.27**

発行者：井草会会報委員会 東京都立井草高等学校内（練馬区上石神井 2-2-43）
電話：0120-088-193（フリーダイヤル）発行：平成7年5月15日 郵便局為替：00120-4-0084359

定期 同窓会6月18日開催決定！

絶えて久しかった井草高校の定期同窓会を本年6月18日井草高校で約15年振りに再開します。出席予定の先生方は下記の通りです。クラスメートの方々に呼びかけて下さい。多数の卒業生の参加を期待します。

大澤清男先生／小島立一先生／藤原きみ先生／岩崎英子先生／天野敏雄先生／吉川正基先生／辻忠二郎先生／林常雄先生／若林覚先生／福島美恵子先生／旗利彦先生／名倉敏生先生／鎌田敏雄先生／福島達雄先生／太陽若秋先生／横田昭先生

(4月10日現在返信到着順)
その他多数の現職の先生方も出席の予定です。

日 時：平成7年6月18日（日曜）13:30-16:30

会 場:井草高校会議室(南校舎2階)

参加費:無料

*今野寛雄井草高校校長の講演と立食パーティを準備しております。

*参加人数を把握するため、参加予定の方はお手数ですが、同封のハガキをご返送下さい。

井草高校全面改築 決定!!

今年度より10年計画で都立高校の改築が始まりましたが、井草高校も今野校長の尽力により全面改築が正式決定しました。今後、学校の改築推進委員会にPTAと共に井草会も全面協力を行う予定です。この改築は、21世紀をにらんで地域社会と共に歩み、新たな地域の社会教育の場として高校を再生させてゆこうとするものです。念願であった同窓会館も新校舎の中に誕生する可能性が高まりました。井草会もこの運動のための新たな委員会を発足させる予定です。期待して下さい。

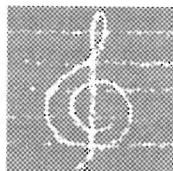
井草祭のご案内

今年も例年通り井草祭に参加します。
同窓会に来られなかつた方是非お出かけ下さい

9月23日・24日

展示と点茶。展示品出品歓迎します。出品ご希望の方は、
8月中に事業委員会／谷口知栄子（11回F組）まで
ご連絡下さい。

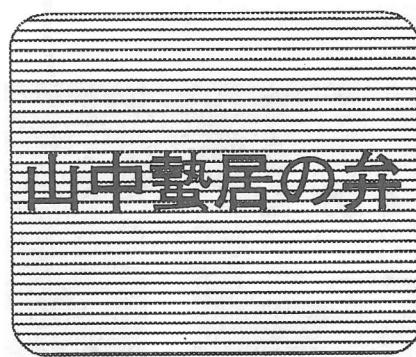
FAX
03-3929-7743



'94秋 井草祭にて、青山先生



梅木清人
(理 科)



江渡大輔
(国語科)

井草には昭和23年から9年間居りました。はじめの頃は食料不足の時代で、校庭を耕して麦や芋を作りました。これが出来ないと家庭科の材料がなくて……。だんだん世の中が落ち着いてくると、中庭にいろいろな花を作りました。その頃、家のまえの空き地にもいろいろな種をまき、きれいに咲くと近所の小学校の先生が子供達を連れ写生に来たこともあります。やがてダリア、そして水野先生の影響でバラをはじめました。空き地に家が建って日当りが悪くなり、観葉植物、現在はラン、特にパフィオペディラムにこっています。蘭友会の会員で今年の世界ラン展にも5鉢ほど出品しまし

た。第一回世界蘭展では蘭友会が「かざりつけアマチュア部門」で最高賞をもらい、副賞の車は売って会員一同祝賀会で飲みました。今、麹町学園に勤めています。休みにはタクラマカン砂漠やシリア、インドネシアなどの古代遺跡や自然を訪れています。趣味でお面を集めており、インドネシアのお面は魔避けなのですが、うちでは嫌われて飾ることができません。ランは咲かせて楽しむだけならそんなにむづかしくありません。皆さんも始めてはいかがですか。

(談／世界ラン展にて伺い、まとめました－編集部－)

一昨年定年退職して以来、井草にはすっかりご無沙汰しています。退職後、月の半ばは伊豆の山中の小さな庵で、風を友として暮らしています。春ともなれば路のトウのあとはワラビ、ゼンマイを初め山菜を摘んで食卓の賑わいとし、枯れ木立に若葉が萌えるのを目の喜びにしています。暖かい日は、西の山々に陽が沈むのを眺めながら、ベランダでウイスキーを傾けるのが楽しみです。今はそんな春を待ちわびて藝居の毎日です。庵のあたりは夫婦のタヌキの縄張りで、毎夜残菜を片

づけに巡回しているようです。先日も太い尾を振りながら林の陰に駆け込む後ろ姿を見ましたが、タヌキと共に存するとは、思いがけないことでした。一昨年の暮れに腰の手術をしましたので、リハビリを兼ねて散歩を日課にしています。元気になったら目に入るあたりの低い山々を歩きまわりたいと思っています。そんなふうな毎日ですので、そのうち霞を食べて羽化登仙しなければよいがと我ながら心配です。人間、いつ何に化けるか油断がなりません。

**井草高校の
思い出**

小澤芳子
(家庭科)

**井草在職
17年**

天野敏雄
(体育科)

私が井草高校に籍をおいたのは、昭和21年5月から31年3月までの10年間であります。疎開先の福岡から焼け残った我が家に帰ってまもなくのことで、着る洋服もなく着物に袴で着式に参列したのもなつかしい思い出です。中庭で紹介された生徒達はやや素朴な、人なつこい暖かい感じの子供達で、すぐ溶け込んでいけそうな親しみを覚えて新米教師の第一歩が始まりました。名簿を見ると戦争で父親を亡くした生徒の多いのに心を痛めました。上井草の駅の近くは店もほとんどなく、井草のグランドあたりには田んぼが

あって蛙の鳴き声の聞こえるのどかな環境でした。古い木造校舎、広い校庭、いちょうの黄葉の美しさ、新緑、二月の黄砂に悩まされたことなど、すべてなつかしい思い出です。自然に恵まれた中で勉強に、運動にと高校生活を送れた卒業生は本当に幸せだったと思います。十八会の人々、28年から31年まで担任した第8回の、特にB組の人々との交流は一生忘れられない私の人生の宝であります、卒業生ならばに学校の益々のご発展とご健勝を心より祈っています。

井草会の皆様今日は。昭和27年から44年まで17年間お世話になりました。保健体育科の天野でございます。当時の生徒はたしか5、6、7回生だったと思います。新卒で着任した私と生徒は今となってはどちらが先生か生徒かわからない位です。今年はその生徒が還暦を迎え、高齢化社会の仲間入りをすることになります。お世話になった当時の職員を思い出してみます。杉山校長、隈（くま）教頭、青山兵吉、千代、生野、岡垣、木内、大隅、山口、近藤、小沢、古屋、福島、梅木、山本、吉川、水野、横田、毛利、若林、久我、柴田、斎藤、谷先生のお名前が浮かんできました。（忘れている先生もいるかも）また保体科では松島、山根先生です。教科、生徒、クラブ指導、学年、学級経営などで色々と指導を受けました。今になれば何事もなつかしくなります。修学旅行、遠足や井草祭（体育祭、文化祭、杉並公会堂での音楽会）、親善スポーツ大会、フォーク

ダンス、早朝新宿でのスケート教室、湯の丸山荘や高天ヶ原山荘でのスキーカラーチ等思い出しました。クラブ活動では何といつてもハンドボール部です。連続9回出場の関東大会を始め、国体、インターハイ、都大会への参加、富士吉田での夏季合宿がありました。又陸上競技部、サッカー部も盛んでした。別府大会のインターハイや国立競技場での都大会、京都での国体出場等数えあげれば色々ありました。「光陰矢のごとし」といいますが、月日の経つのは早いもので過日盛大に挙行された井草高校50周年の式典に参加して歴史の重みを感じました。最後になりましたが、井草高校のますますのご発展と井草会の皆様のご健康とご活躍を祈ってご挨拶を致します。
(現在都立上野高校で教壇に立たれていますが、原稿の依頼中に左アキレス腱を痛められた中で原稿をいただきました。早く快復されることをお祈り致します—編集部—)

先生往来

敬称略

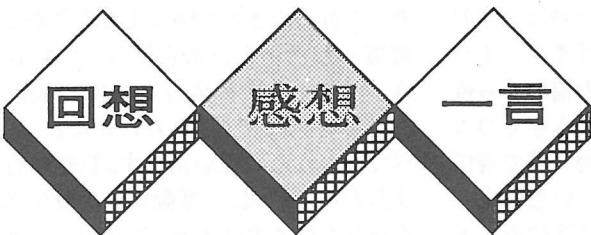
着任	(前任校)
(教頭) 中西克弘	北校
(家庭) 長田光子	上野忍岡高
(英語) 酒井孝之	松が谷高
(家庭) 河村美穂	永山高
(国語) 内山貴子	京橋高
(英語嘱託) 永山繁子	清瀬高
離任	(異動先)
(教頭) 武田祐治	退職、新宿高嘱託
(英語) 牧晋也	小山台高
(国語) 林悦三	退職、小岩高嘱託
(家庭) 松橋由紀美	立川高
(英語嘱託) 金和男	退職

計報

小出 光先生 (国語科)	平成 5年12月14日
上原好一先生 (国語科)	平成 6年 4月22日
大塚 実先生 (数学科)	平成 6年 4月
岩渕育男先生 (英語科)	平成 6年 9月30日
三上てつ先生 (英語科)	平成 7年 1月28日
富田和也様 (事務長)	平成 6年10月 7日

謹んでご冥福をお祈り申し上げます





ドイツ留学をひかえて

高校36回生 後藤裕加子



素敵なんだな様と…

高校45回生 濑尾美香

いつも思うことですが、私の性格は気が変わりやすいというか、とても飽きっぽいんです。大学を受験する時にも、世界史の先生になろうと思って文学部の史学科を選んだのに、たったの1年で教職課程をやめてしまいました。でも史学科を選んだのにはもう1つの理由があります。それは、いつか世界中の遺跡や有名な建造物を自分の目で見てみたいという夢のために、歴史を勉強し遺跡などの知識を深めておきたいという事でこの夢は私がどんなに飽きっぽくてもずっと変わらないと思います。普通の観光客の視点とは違った見方でそれらを見てみたいのです。それでその時代の人々の心を見出すことができたらいいなと思っています。大学を卒業したら一生懸命働いてお金を貯めて、おばあちゃんになった時に夢を実現させたいです。その時はできれば素敵なんだな様と一緒にがいいなあ、なんて考えています。

井草高校第6回卒同期会

「今年は井草高校を卒業して40年になるので、ぜひ同期会をやってほしい」との声があり、早速、有志15、6名が集まり次のように決まりました。10月30日(日)12:30-16:00於日本閣。9年ぶり?の同期会なので、何名出席されるか心配でしたが、当日は遠くタイから、又国内でも北は北海道、南は九州からも参加していただき、先生5名生徒68名の盛会となりました。二次会にも40名の参加で久しぶりに楽しい一日を過ごしました。

第6期(昭和29年卒)／代表幹事:藤田秀夫(A組)上島千鶴子(C組)／連絡先:(自宅)練馬区南大泉4-23-11／当会は「同期会・OB/OG会援助金制度」の適用を受け5万円を井草会から援助しました。

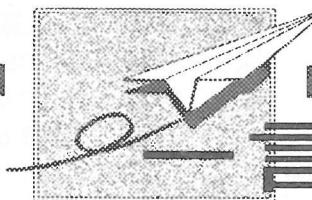
高女1回生五十周年同期会

私達は昭和20年3月28日に学徒動員の合間を縫ってお作法室で卒業式を挙げました。今年はちょうど五十周年に当たりますので3月28日に同期会を開きました。田中先生、青山先生、千代先生、松井先生をお迎えして33名の同期生が集まりました。第一部は丸嶋で行い、第二部は井草高校で行いました。母校で写真をとり、校長先生、教頭先生にお話を伺って大変有意義な一日でした。

幹事:小島、後藤、鈴木、山崎

当会にも「同期会・OB/OG会援助金制度」を適用して3万円を井草会から援助します。





一言通信

会費振込み用紙の「一言コーナー欄」より抜粋

■高女1回3組 黒岩(八島)慶子
多分昭和17~18年頃と思いま
す。未だ整備されていない広い運動
場で放課後裸足で泥だらけでハンド
ボールをしたことを思いだしました。
その頃は空腹でしたが、元気で
した。ハンドボール部員のお便り拝
見して……

■高女1回3組 遠藤(佐藤)幸子
会報に山本(岡部)宏子様の一言を見
つけた時の懐かしさは年のせいで
しょうか格別でした。宏子様とは在
学中親しくして戴き現在もお年賀状
戴いております。共に校庭の竹藪を
開墾して防空壕を掘ったり、軍需工
場に行った仲です。お元気なご様子
でお互い余生は前向きに楽しく生き
たいと思っています。一回生の皆様
どうぞお元気で……

■高女1回3組 大谷(吉見)典子
いつもお世話様です。50年前の小
さな木造の校舎に通った頃を思い出
します。ますますのご発展を！！

■高女1回3組 佐藤(石橋)治子
昭和20年3月28日は井草高女第一
回の卒業式の日でした。あれから
50年、平成7年3月28日は卒業
50周年にあたります。田園風景の
中の木造1階建ての校舎での学校生
活は明るく楽しいものでした。第二次大戦の激動の中で、さまざま
な困難や喜びを分かち合いながら井草高
の基盤を作り上げた思い出は卒業文
集やアルバムはありませんでしたが、
心に強く刻みこまれています。

■高女2回4組 永原(石橋)裕子
高校野球勝ちましたね。おめでとう
ございます。

■高女2回2組 須貝(河原)照子
会報1ページの「井草会活動に助力
のお願い」の中に井草会の運営は会
員の1割強の会費に頼っているとあ
りますが、このような事は会報に書くべきではありません。会費滞納者の罪悪感をうそめるだけですから。「会費何年以上滞納者には会報を送らない」というような事も考えていいのではないでしょうか。

■高女3回1組 豊田(磯谷)美恵子
65歳！何とか元気に過ごしております。
いろいろと宜しくお願い申し上げます。

■高女5回B組 目崎(笹谷)洋子
宮下先生、戸村先生の訃報を知り、
心よりご冥福をお祈り致します。大学を出で
すぐ井草にいらっしゃった宮下先生を思い出します。中国にも詳
しい戸村先生にも教えを受けました。年月の流れに感無量です。

■高校1回 滝下(渡辺)正子
旧制の府立女学校と新制の高校生活
を井草で六年間過ごされた隆野豊子
さんが副会長にご就任され、誠によ
ろこばしいです。

■高校2回B組 城川(富樫)勢以子
同窓会の皆様色々お骨折りご苦労様
です。何もお手伝いできず、出席も
出来ませんのでせめて3口寄付させて
頂きます。皆様ご自愛下さい。

■高校2回A組 山路(小林)玲子
手と足が違う動きは出来ない。口から
吸っては呼吸が出来ない等など、
70歳80歳の人達の苦情を聞きながら
プールの中でも日本の高齢化を
実感している毎日です。60才台の
私などまだ子供扱いされます。

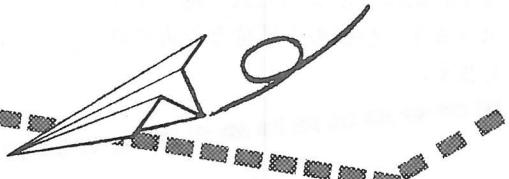
■高校3回D組 佐々木(宗近)正枝
7月3日卒業以来始めてのクラス会
を持ちました。変わられないのは古
屋先生だけ、生徒は名実ともにオバ
アサンになっていてそれでも大変樂
しい一時がもてました。人生80年
時代これからは井草会のネットワー
クのもと豊かな老後を模索していき
たいと思います。

■高校3回B組 黒川(各務)弘子
井草会会報をなつかしく拝見させて
いただいて居ります。大沢清男先生
に教えていただいた者ですが、当時
と変わらないのでびっくりいたし
ました。

■高校3回A組 岡田(大久保)瑞賀
井草祭の準備をなさる役員の方につ
いてしばらくぶりに母校の門をくぐ
りました。30年ぶりといつても良
い程のご無沙汰でした。すっかり様
変りした校舎に昔の面影を重ね合わ
せ懐かしむひと時をすごしました。

■高校4回F組 鶴島(小島)賦子
会報なつかしく読ませて頂いていま
す。今年の文化祭に又作品を出させ
て頂きます。今後とも宜しく。ただ
今の校舎がなかなかなじめなくて悲
しい思いをしている私です。顔が映
る程磨きかけたヌカブクロの香がな
つかしいのです。年のせいかなー。

■高校5回A組 野沢(根本)ユキ
やっとやっと三女も大学2年生、夫
婦でゴルフ、旅行と楽しむことが出
来るようになりました。苦難忍耐の
35年でしたが、長いような短いよ
うな、なにより健康です。



■高校5回E組 鈴木(服部)とし子

28年卒の私たちは今年還暦を迎えるました。人生の節目と云う事で今まで詠んで来た拙い短歌を纏めて歌集を自費出版致しました。

■高校5回C組 山田(斎藤)節子

皆様のご活躍がうかがえる楽しい井草会報をお送り頂きまして感謝して居ります。高校5回生ですので、はや41年過ぎたことが夢のようです。娘2人嫁がせ計3人のおばあちゃんです。いつか学校にもお訪ねできたらと思っていますが、御身大切に頑張って下さい。(誌上で担任だった大沢先生にもお逢い出来ました)

■高校6回C組 大久保(小倉)一実

昨年8月31日付けで退職しました。さて90歳まで生きるとして、これから的人生長いですね。(ガンバラなくちゃー)

■高校6回B組 見喜武之

大丸百貨店(京都)を定年退職後「美術商忘世」を開業しました。いずれ庵を開き忘世庵とするつもりです。

■高校7回A組 大村(本橋)洋子

住居表示が変りましたのでお願いします。戸村先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。3年前のクラス会が最後になり大変残念に思います。

■高校7回D組 国友(伊藤)栄

高校3回A組須子美津子様へ。井草会会報No.26で一言コーナーでお便りを読んだ7回の国友栄です。私たちも入学した時から先輩方の活躍の話を聞きたいと思っていました。入学からハンドボール部で3年間過ごして来ました。後輩達も集まって昔話でも出来たらと思います。大先輩と連絡とれた事嬉しく思います。お元気で。

■高校7回E組 竹内(内藤)弘子

いつも色々お世話になります。井草高を卒業して早や40年近くになります。孫にも恵まれ元気に過ごしております。皆様のご活躍をお祈り致します。

■高校9回D組 坪井光男

卒業して40年近くになる。夏の校庭はびっしり雑草が繁茂し、2人は誰からも見られない。バッタがキチキチと飛んでいた。風向きで、近くの菓子工場から甘い香りが流れていた。おいしい香りだった。はるかな年月が経過した。みんな元気をしているだろうか。ただ懐かしい。

■高校13回A組 永井(小坂)典子

子育て終り自分の時間が大分持てる今日この頃、カラオケ一年生です。

■高校13回A組 小島真樹

名簿を見たら2軒隣りに新築されたマンションに同期の人が引っ越してきているのを知り、バッタリ会った時に声をかけたら彼の方はまったく私を覚えていてくれなかつた。33年前のことだから無理もないのかなあ。またよく調べたら近所の農家の奥さんが先輩であることを知り早速伝えたら古い話に花が咲いて…。

■高校14回A組 関根賢三

「村田邦夫君を悼む」
平成6年12月7日夜、昭和37年高校A組有志一同は、大隅先生とともに大勢の人達に混ざり貴兄にお別れをした。癌との壮絶な戦いの末、最愛の奥様とお二人のお嬢様を残して旅立たざるをえなかつた貴兄の無念はいかばかりか。学業、スポーツとともに常に我がクラスのトップランナーであり、その心の温かさで、これまで我々の要となりリードしててくれた貴兄と、こんなにも早く別れなければならないとは誰も思わなかつた。村田君ありがとう。今は貴兄のやすらかな眠りを祈るのみである。合掌。(連絡先:近藤、木村、栗田へ。記関根)

■高校14回A組 近藤忠生

昨年5月に吹奏楽部OB/OG会の同窓会を約20数年ぶりに開催しました。これには昭和35年卒の創部に尽力した初代OB生の方々を初め昭和43年卒業までのOB/OG生26名が集いました。席上、再び皆で演奏ができるといいネという話もあり、今後幅広くOB/OG会を充実させていきたいと思っています。OB/OG生の連絡をお待ちしています。連絡先:0422-55-2977(自宅) 昭和37年卒

■高校15回A組 松村友昭

楽しみにしていた井草祭に出席できず皆様にお札をいう機会もなく忙しさの毎日で申し訳ありません。

■高校15回F組 橋本学夫

昨夏より単身赴任をしています。昔過ごした東京ゆえ悪友たちとのつきあいも復活し、楽しんでいるようです。(学夫の妻より)

■高校16回F組 尾崎(三浦)典子

先日永年勤続30年の表彰を受けました。(国家公務員経済企画庁)。何が何でも公務員になると決め当時の担任の平井先生が日本輸出入銀行もいいよと言って下さったのに、初志貫徹。定年まで頑張ります。

■高校17回E組 吉越(宮内)美津子

井草会会報をなつかしく読ませていただいています。もう卒業してから30年になろうとしているなんてウソみたい。さもありなん、我が息子が大学4年と1年に娘が高校1年ですもの。今では高校のPTA活動に参加して楽しませて頂いております。

■高校18回J組 吉村 孝

この年になり、武蔵野の雑木林や富士山が見える初冬の風景にとてもとも懐かしさを覚えるようになりました。水道道路(新青梅)で秋に写生をしたことを懐かしく思います。

■高校18回G組 松村康二郎

本年4月より大阪へ単身赴任(逆単身)しております。いずれ家族も大阪へ集結する予定です。

■高校19回E組 瀬井(山本)美代子
会報なつかしく拝見させていただいています。もう卒業年度もわからなくなるような年になりました。先日、ちひろ美術館に行った折、「井草高校前」を通りましたが、自分が通った学校とは思えない程の付近の変貌ぶりでした。役員の皆様、ご苦労でしょうがお体に気をつけて頑張ってください。

■高校19回H組 石原(川村)みほ子
ロンドンから4年ぶりに帰国しました。思いかけずロンドンで井草のクラスメートと27年ぶりに再会、その縁でなつかしい友人達の消息もつかめ、帰国後も青春時代の昔話で盛り上がっています。

■高校20回G組 村田直樹
平成7年4月1日付けで「講道館図書資料部」へ転職します。その旨、ここに慎んでご報告致します。

■高校22回F組 平田英二
「民軍」という草野球チームを、もう20年もやっている。井草の悪童(現悪中年)が、なぜかチームに4人もいる。最近めっきり弱くなった。弱いものいじめをしてやろうという井草OB意地悪チームがあつたらぜひ対戦したい! 対戦申込みは03-5379-1738企画表現(社長の平田)まで。

■高校22回G組 篠崎(田中)真理
94年4月23日、ルネコだいら中ホールにて、二級下の祝迫(旧姓園田)利衣子さんと小平親子コンサートを発足、第一回コンサートを行ないました。子供同志が同じ幼稚園だったのをきっかけに知り合い意気投合して実現したものです。当日は、舞台に合唱団員として工藤(旧姓人見)温子さん(祝迫さんと同級)が。一回生の隆野豊子さんはじめ井草のお友達、廣利彦先生が一同に会し、暖かい拍手をいただきました。ここでも井草のご縁の深さを感じ感謝しております。

■高校22回A組 片岡健二
夫婦とか兄弟とか同一住所の同窓生には郵便代節約のため一人一通ではなく一緒に送ってくれたらどうでしょうか?

■高校22回A組 片岡(宮川)早苗
子供が受験期になり、井草の学校説明会にも行ってみようと思っています。久しぶりに母校の門をくぐると思うとちょっとワクワクします。どうなふうに変わっているのかな?(又は変わっていないのかな?)

■高校23回H組 奥村(児玉)由美
会報いつもたのしみに読ませていただいています。松村友昭氏宅も近く顔見知りだったのですが、井草の先輩とは思いませんでした。

■高校23回B組 柳武和巖
現在タイランドのバンコク及びプーケット島にて仕事をしています。日本には年3回位(30日位)しか帰れません。

■高校24回H組 島津(加藤)広美
永い間井草会の存在をも知らず、今年名簿を送って頂き、先日初めて会報を手にしました。その中で、1年生の時に英語を教えて頂いた杉野先生、クラスメートだった金城君ではなく金城先生の文章にお逢いすることができ、お二人ともお元気そうでとても嬉しくなりました。今後もお元気でご活躍下さい。

■高校24回G組 聖川恵美子
いつもお世話をありがとうございます。会報はとても読みやすくなつたと思います。お忙しい中の世話は大変だと思います。病弱のためお手伝いはできませんが、皆様、お体をご自愛くださいませ。

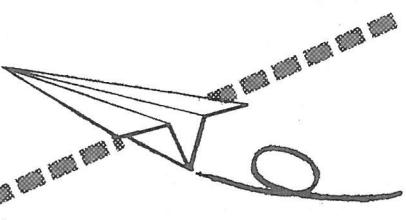
■高校24回C組 長沢(高橋)淳子
同級生の石坂君の訃報を聞き20年以上の昔の井草時代のことを色々と思いだしました。卒業アルバムのみんなの顔写真にイラストを書いてくれた石坂君、立派な歯医者さん姿のを見てみたかったのに。

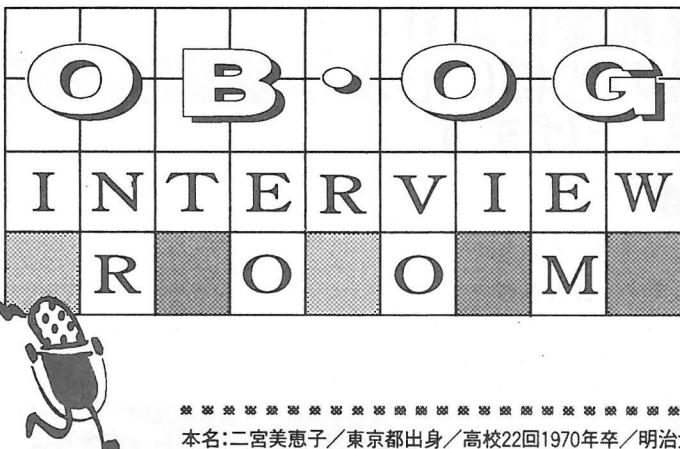
■高校25回H組 藤田(島貫)はるみ
井草会会報なつかしく楽しく読ませていただきました。ここ何年間か学童クラブでアルバイトをしていますが、夏のアルバイトの方2名が井草高の後輩でした。学校の様子などなつかしく語らいました。私のまわりには、本当に井草の同窓生が多いのです。今年こそはクラス会をやらなければと会報を手に気分を新たにしたいところです。

■高校26回F組 佐々木千恵子
結婚致しましてドイツに住んで居ますのでドイツの住所も書いておきます。CHIEKO-KLEINER
Dormbuschweg 3770191 Stuttgart
Germany

■高校27回D組 鳥谷 均
幹事のみなさまご苦労さまです。昨年の4月から横須賀からつくば市に移りました。あいかわらず人工衛星のように東京の周りをいったりきたり。同窓会のお手伝いをしたいのですがなかなか。9月17日に27回D組のクラス会を行ないました。

■高校28回B組 渡辺正昭
母校の前を通る機会は多いのですが、校内に入る機会はありません。今度の井草祭の機会に是非入って様子を見て見ようと思っています。





ゆうきくみ
有希九美さん

本名：二宮美恵子／東京都出身／高校22回1970年卒／明治大学文学部中退／東宝芸能アカデミー・劇団浪漫劇場俳優養成所を経て、歌えて踊れて、演技力のあるミュージカルタレント／主な主演作品：「シュルブルの雨傘」85年・「芝桜」86年・「アニーを銃をとれ」88年・「オリバー」90年・「雪之丞変化」91年・「魔女の宅急便」93年など。



Q 高校時代はどんな生徒でしたか。

A 結婚について聞かれた時に「愛があれば何にもいらない」と答えて友達に笑われたことを覚えてますが、そんな、純真な生徒でした。いまでもかわりませんよ。

Q 高校時代に印象に残ったことは。

A とにかく楽しかったです。私の場合、小学校中学校勉強づけだったので高校は勉強しないことに決めました。そこで、好きなクラブ活動（演劇部）ばかりしていました。今から思うと悩みもなく、試験が終わった後に、石神井公園でお弁当をたべるのが楽しかった思い出です。井草高校は、自由でしたので、みんなやりたいことをしていましたが、それでも節度はあったような気がします。ただ、卒業式に出られなかつたのが残念でした。ちょうど劇団四季の試験と重なっていて行けませんでした。後で聞いたら、機動隊に守られて大変な騒ぎだったそうで。お陰で、チャンスを見逃しました。

Q 現在の仕事について。いつごろからミュージカルアーティストを目指したのですか。

A 子供の頃、おとなしくシャイだったので、周りが心配して劇団に入れば多少性格が変わるかもしれないと劇団に入れられました。劇団はやめましたが、高校に入ると同時に、それまでの優等生から、自分の新しい面を出してみたいと意識して演劇部に入りました。当時流行っていたウエストサイドストーリーを映画で見て自分もチャキリスと一緒に踊ってみたいと憧れていたのが、ミュージカルに目覚めたきっかけといえます。

Q どんな生活パターンですか。

A 一年のうち、舞台が3ヶ月で、後はフリーでイベント、TVなどで歌手や役者をしています。舞台の時は、朝早く起きて劇場にかよう規則正しい生活です。それ以外は総じて夜型で、昼まで寝ていることが多いです。

Q どんなタレントを目指していますか。

A 私の役柄の特徴は「貴婦人から長屋のおばさん」まで演じられる幅広いところです。昔は、きどりがあって仕事も選んでいた時期がありましたが、最近年のせいか吹っ切れました。いまは、なんでもやってみようとチャレンジ精神でいっぱいです。

Q 仕事上で印象に残る人は。

A 「アニーを銃をとれ」で演出家の宮本亜門さんに会って、ミュージカルに対する気構えが変わりました。初めて、

ミュージカルに目覚めたのです。その後、蜷川さんと仕事をして、怖い人と内心恐れていましたが、実際はとてもシャイで少年の心を持ち続けている演劇青年なのに驚きました。優れた演出家はそれまでの経験をぶち壊し、その上にまた新しいものを作り出す創造性を持っていることを体験しました。役者では、鳳蘭さんは表裏の人です。工藤由貴ちゃんは感性の鋭い人、光源氏の赤坂君は普通の男の子と感じました。

Q 日本のミュージカルについて。

A まず第一に、アメリカなどでは、ミュージカルアーチストという職業が確立しているといえます。ラスベガスなどにゆくと、今でもアンマーグレットが出ていますが、その激しい踊りと迫力のある歌には驚かされます。ミュージカルアーチストは、その条件として、踊れて、歌えて、芝居ができることが最低条件なのです。残念なことに、日本ではそのような人はまだ少ないといえます。日本の場合は、歌手専業の人が踊ったり、踊りが専門の人が歌ったり、役者が歌ったりしている場合がほとんどです。第二に、日本のオリジナル作品はまだ少ないです。「魔女の宅急便」が評判の良い理由は、演出が良いこと、役者が良いことに加えて、本が良いことがあります。中でも、歌が日本語として歌いやすいのです。その意味では、作曲が宇崎竜童、作詞が阿木曜子さんのコンビが良かったと言えます。英語のオリジナルの場合、訳詩が曲に合わず、微妙なニュアンスを出しにくい場合が多いのです。第三に、観客がまだ発展途上にある点です。ミュージカルが洋ものとして珍しがられた時代はとうに過ぎましたが、まだミュージカルを娯楽として生活の中で楽しむ習慣をもった社会人は少ないと思います。個人的には、もっと大人のファンが増えてくれたら良いと思っています。

Q 今後の抱負は。

A ミュージカルが日本に根づくためにも、ミュージカルをやり続けたいと思っています。今後日本も急速な成熟社会、高齢化社会になっていきますので、多様なエンターテインメントが求められるられると同時に多様なアーチストが必要となってきます。その意味では継続は力なりを座右の銘としてチャレンジし続けます。

Q 現役の高校生も見るとと思うのでなにかアドバイスは。

A 私のモットーは「夢は必ずかなう」です。夢を持ち続けてやり抜いて下さい。私も死ぬまで頑張りますので。

兵庫県南部地震により 被災された会員の皆様に心より お見舞申し上げます

この度の震災により井草会会員1名の死亡が確認されております。その他現地には70名ほどの会員が居られ、その安否が気づかわれます。被災された方々の一日も早い立ち直りをお祈り申し上げます。

なお、被災された方の消息・体験をお聞かせ下さい。

常任理事会

委員会の活動報告

- ◆平成6年5月30日 常任理事会、第一回合同委員会の議題討議
- ◆平成6年6月 5日 第一回合同委員会、井草祭参加の企画・会費納入率の調査・事務局開設の一歩としてフリーダイヤルとファクスの設置決定・会報26号の企画と原稿依頼
- ◆平成6年7月 3日 会報委員会 編集作業
- ◆平成6年8月 3日 会報委員会 校正、印刷
- ◆平成6年8月 7日 事業委員会 井草祭参加準備、展示品出品依頼
- ◆平成6年9月 4日 第二回合同委員会 会報26号発行の報告と在校生にも配布、井草祭の当日分担・お礼のテレカ作成を検討決定
- ◆平成6年12月4日 第三回合同委員会 同窓会開催の是非についての討議・会費領収証発送とその必要性について検討・井草祭の反省
- ◆平成7年1月22日 常任理事会 同窓会事務所について学校長からの活動報告・同窓会開催の下書き作り・次年度会計案作成・同窓会開催に伴う会報年2回発行の検討
- ◆平成7年2月 5日 第四回合同委員会 同窓会事務所についての報告（子細はP1）同窓会開催の計画案作り・会報年2回発行の決定・会報27号発行の企画と原稿依頼
- ◆平成7年3月 5日 事業委員会 同窓会開催の細案
- ◆平成7年3月19日 会報委員会 27号編集
- ◆平成7年4月 2日 常任委員会 6年度決算・7年度予算案・同窓会幹事総会準備

住所不明者

次の方の住所が不明です。ご存じの方は、井草会までご連絡下さい。（敬称略。（ ）内は旧姓）
*住所変更をされた方は必ず井草会にご連絡下さい。

高校30回生
(昭和53年3月卒業)

A組（担任：浅野治先生）尾沢憲一、永井和夫、新田信次郎、

B組（担任：林常雄先生）尾高成也、福島耕造、今川陽子、手塚（平賀）節子

C組（担任：広川一夫先生）江間哲郎、大竹秀治、河合広、武田淳、常松明、吉沢伸、大島（小橋）祥子

D組（担任：森弘安先生）大木祐悟、鈴木順雄、角直之、名倉敏和、福田（須田）妙子、望月（原田）茂理、三ヶ尻（松本）万里子、柳田宗子、吉村淳子

E組（担任：吉瀬勲先生）鈴木宏二

F組（担任：小出光先生）沖田芳弘、小幡圭志、染谷由之、藤丸薰、山田（阿部）香代子、久保田智子、長沢晶子、千葉（西島）薰子、橋爪由美、横尾佳子

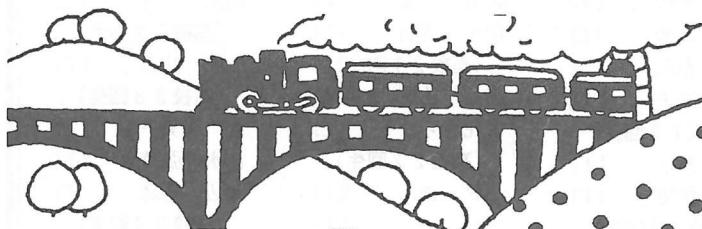
G組（担任：山田佳子先生）高楢賢一、

西平守克、前嶋真一、小松（小材）久子、加々美直子、佐藤圭子、赤塚（長谷川）秀、山本（藤田）珠恵、藤原（望月）芳子

H組（西原正道先生）菅沼喜一、田代隆、玉田（飯野）智恵子、大坂智子、大塚（影山）雅子、上村容子、中沢（嶋）実樹、水井（穂苅）史子

I組（担任：桑原忍先生）土田勝、出川淳一、赤井英美子、上田裕香、榎田（田口）敏子、新島明子、布川博子、日比野裕美

推薦入学者の選抜を終えて



教頭
武田祐治

今年の入学者選抜より、初めて推薦入学制が導入された。本校では、7月に推薦入試委員会を発足させ、推薦基準や選考方法等について検討した結果、調査書等の資料に面接と作文の点を加えて判定し、定員の10%（男子17名、女子14名）を中学校からの推薦に基づいて入学させることを決めた。推薦制の実施にあたって、いろいろと批判もあったが、多数の応募者があり、都立高普通科の平均が、4.3倍で、本校では男子4.1倍、女子7.6倍という高倍率になった。これは、受験の機会が増えた点と、一次募集の合格より一ヶ月前に、その発表があり受験生や父母の早く進学校を決めたいとの願望、さらに、私立高校の出願の前に合格できることで安全受験などの無駄な費用をかけずりすむといったことから応募者が増加したと考えられる。この制度の実施が決定されてから、中学生の学

校訪問が早い時期から相次ぎ、来校する中学生は極めて真剣で、自分の入りたい学校を調べ、直接目で確かめたいという積極さが現れていた。このため、応募した者には、自分で選んだ学校に対する自覚と、学習への目的意識が明確で、面接にあたった教師から「どの生徒もすばらしく、判定に困った」との声が聞かれた。今年は、推薦で入学させる数が10%と少なかったため、合格ラインが高くなり、残念な結果になった生徒が多数いた。しかし、この中の73%以上（女子は79%）が第一次募集に出願しており、井草高校を目指してくる生徒が着実に増えているといえる。この生徒達の期待に応えてやることが、私どもに課せられた責務であり、井草高の発展につながるものと受けとめております。
(武田先生は3月31日付にて井草高校を退職なさいました—編集部—)

今年度 新幹事紹介

A組	関口往男	菊池三櫻
B組	松永直樹	高崎香
C組	三森健愉	小林律子
D組	榎木順也	藤田久美子
E組	上川淳嗣	稻葉香織
F組	生山祐介	渡部依子
G組	細川隆徳	二瓶麻里
H組	柴田英哲	中島千恵

活躍を期待します。



「同期会・OB/OG会援助金制度」 のお知らせ

井草会では、会の活性化を目的として、会員の皆様が同期会、OB／OG会を開催する際に資金援助をするための「同期会・OB/OG会援助金制度」を設けています。次の用件を備えることが条件ですが、会員の皆様のご利用をお待ちします。ご利用希望の方は、同期会又はOB/OG会援助金希望と明記し、ハガキでお申し込み下さい。折り返し申請書を送付致します。

同期会・OB/OG会援助金交付案内

1、支出の対象 同期会又はOB/OG会の開催（クラス会は該当しません）

2、交付金額 参加人数により援助金が異なります。

3万円（参加者25名以上50名未満）

5万円（参加者50名以上）

3、提出書類 (1) 同期会OB/OG会援助金申請書

(2) 参加者名簿（住所電話）のコピー

(3) 参加者全員の写った写真

(4) 200字以内のコメント文

4、援助金の支払い 上記の提出書類の確認後、指定口座に振り込みます。

申し込み先： 202 東京都保谷市北町2-15-3

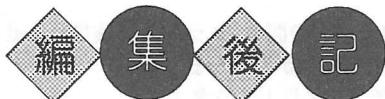
森井 出（尚電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。）

寄付者名簿

次の方々より井草会へご寄付をいただきました。ありがとうございます。
尚、敬称は略させていただきます。

(高女1回生)	高島 文子	3口	(高校12回生)	(高校20回生)	三田美代子	3口		
古屋かほる	中村佳世子	3口	山崎三千代	1口	渡辺 一雄	3口		
宇田川和子	(高校5回生)		中林 保彦	3口	田中 英明	3口		
鈴木 陽子	野沢 ユキ	1口	細谷 春来	3口	(高校21回生)	小原 健嗣	1口	
斎藤 寛子	(高校6回生)		八百 洋子	1口	秦 美恵	3口		
(高女2回生)	大友 和夫	3口	(高校13回生)	大花さち子	1口	(高校33回生)	森 久美子	1口
兼子 玲子	早船 聖生	3口	永井 典子	1口	(高校22回生)	清水 弘道	3口	
富樫久美子	中鳩 厚子	3口	須賀 雅博	3口	正村 嘉彦	2口		
土手千恵子	大久保一実	3口	(高校14回生)	平田 英二	1口	(高校34回生)	渡辺 嘉之	3口
泉 寿ぎ	石元さよ子	1口	関根 賢三	3口	(高校23回生)	橋爪 毅	3口	
(高女3回生)	(高校7回生)		三宅みどり	1口	手塚 雄二	3口		
豊田美恵子	網野 滋	8口	伊東 和子	2口	原島 幸子	2口		
(高女4回生)	(高校8回生)		松本 洋子	3口	畠 容子	2口		
露口 敏子	矢口恵美子	1口	斎藤 靖子	2口	ミラード正子	2口		
中島 節子	植村紫津子	1口	永島佳代子	1口	(高校24回生)	(高校39回生)		
阿部 妙子	安田ヒロ子	1口	行川 雅子	1口	聖川恵美子	1口		
関 美奈子	福田 京子	1口	(高校15回生)	島津 広美	2口			
匿 名	久保 敬子	3口	久保 長生	3口	(高校25回生)	(高校40回生)		
(高女5回生)	(高校9回生)		小野 節子	3口	小出 哲司	1口		
山本 信子	杉浦 章子	3口	橋村 洋子	3口	(高校26回生)	故・堤和樹 10口		
目崎 洋子	斎藤富士雄	3口	(高校16回生)	角川 伸也	3口			
(高校2回生)	山口 直子	3口	丹羽 一洋	1口	杉野 俊哉	1口		
遠山由紀子	木村 忠正	8口	(高校17回生)	渡辺 高登	3口			
山路 玲子	越川 葉子	3口	吉越美津子	3口	小木曾 周	3口		
渡辺 旭	渡辺 節子	3口	佐藤早智子	2口	(高校27回生)	石河 和夫 2口		
城川勢以子	(高校10回生)		(高校18回生)	鳥谷 均	1口			
浮橋 弘子	関口 素子	1口	石川 陽一	3口	(高校28回生)	伴 智博 1口		
小島 信子	佐野 幸子	1口	小谷野誠司	3口	福島 昭子	1口		
(高校3回生)	猪狩 満夫	3口	寿 茂子	3口	(高校29回生)	東島 聖一 1口		
岡田 瑞賀	金沢 永子	8口	郡司 明郎	8口	(高校30回生)	江森 恵太 1口		
高橋三恵子	菅沼登志子	3口	松村康二郎	1口	伊集院直子	1口		
大友 朝子	(高校11回生)		(高校19回生)	大谷こずえ	1口			
佐々木正枝	平野 順子	3口	岡本由紀子	2口	(高校31回生)	武居 雄紀 1口		
斎藤 民子	清水 宏之	3口	市川 紀子	1口	大場 肇	1口		
(高校4回生)	臨光 哲也	3口	福田 洋子	3口				
橋本喜久子	宮武 信子	3口	増田 孝治	1口				

1口:1000円
平成7年3月31日
現在



念願の会報年2回発行が同窓会開催と重なり実現しました。
本当に久しぶりの母校での開催です。 校舎が変わってしまってなじめない人もいるかと思いますが、また改築が予定されていますので現在の姿を見にきて下さい。前号から変わった会報、おおむね好評をいただきましたが、字が小さすぎて読みにくいとの先輩方の意見により今回は

大きくして見ました。次号は秋に予定をしていますので皆様のご意見を編集部までお寄せください。 大西記

昨年から都立も復活を目指して単独選抜になりました。他校ではPRのためのVTRを作ったところもあるとのこと。今後ますます同窓会の役割が高まる模様。時間のある人は労力を、ない人は知恵を、お金のある方は資金面で御協力をお願い申しあげます。 名方記

